



災害時、 法律・制度を知り、 賢く乗り切り ましょう！

突然訪れる災害。保険証がない！薬が切れた！
介護サービスはどうなるの？飲食はどうするの？
家財に損害が、手当は出るの？病院に受診できるの？
災害時の生活に関連する支援策について具体的に教えます。

講師 松山 真 先生 立教大学コミュニティ福祉学部 特別専任教授



2024年12月4日(水)

午後2時～3時30分

開場 午後1時30分

定員 30名 ※先着順

対象 千代田区在住・在勤・在学者

会場 高齢者総合サポートセンターかがやきプラザ
1階 ひだまりホール
(千代田区九段南1-6-10)

申込み 2024年11月26日(火)までに
下記いずれかでお申し込みください。

(1) ポータルサイト

(2) 電話



①講座名 ②氏名 ③住所
④生年月日 ⑤電話番号
⑥対象区分(在住/在勤/在学)
を下記問合せ先までお伝えください

問合せ先 千代田区 保健福祉部 在宅支援課 地域包括ケア推進係

電話：03-6265-6485 (直通)

講師紹介

松山 真 先生

立教大学 コミュニティ福祉学部 特別専任教授

経 歴

大学病院ソーシャルワーカーを18年あまり経験し大学教員に。専門は医療ソーシャルワーク。
阪神・淡路大震災時に全国組織の社会活動部長として支援活動に従事。

東日本大震災では、福島県の病院ソーシャルワーカー達に生活関連制度の法改正状況をまとめて毎日配信し続けた。その後2012年には岩手県陸前高田市に1年間休暇を取り被災地のただ中に住みながら復興支援と地域交流を続ける。以後13年間活動を継続中。

2011年～2020年 『コミュニティ福祉学部震災復興プロジェクト』にて陸前高田市・気仙沼大島、福島県いわき市などで活動

2015年～現在 『立教大学・陸前高田サテライト』で活動

2017年～現在 陸前高田市・岩手大学・立教大学三者協働にて『陸前高田グローバルキャンパス』設置準備、設置後は役員として活動

現在

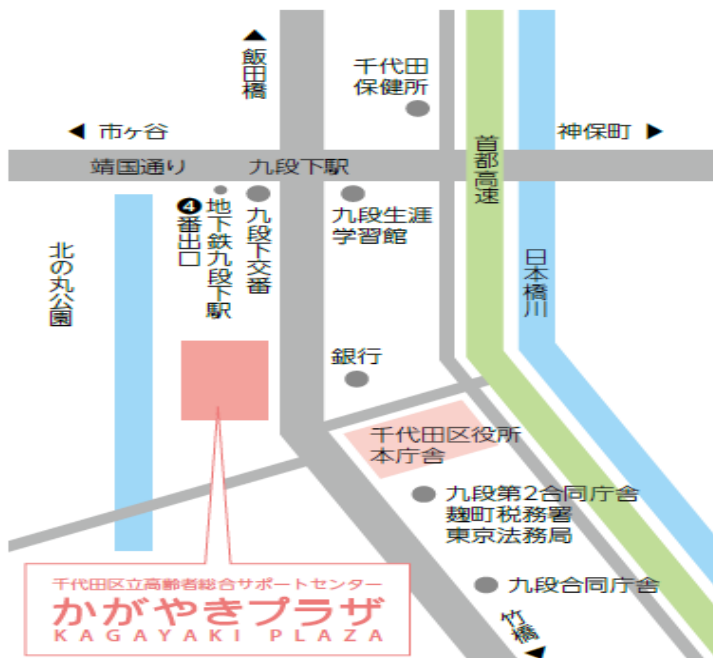
- ・『陸前高田グローバルキャンパス』機構長
- ・『立教大学・陸前高田サテライト』長
- ・陸前高田市『まち・ひと・しごと総合戦略策定会議』委員

ご参加の方へ

筆記用具をご持参ください



会場アクセス



高齢者総合サポートセンター
かがやきプラザ(九段南1-6-10)

- ・東京メトロ東西線
- ・東京メトロ半蔵門線
- ・都営地下鉄新宿線 九段下駅から徒歩3分